

# 健康診断・がん検診を受けましょう

## ～受ける前に必ずお読みください～

### ● 感染症の拡大防止へのご協力を●

- ・感染対策のため、発熱や風邪の症状等がある場合は受診を控えてください。
- ・感染症拡大防止対策のため、マスクの着用をお願いする場合があります。

### ● 共通すること●

各健診（検診）等は、自身の健康状態を把握し、疾病の予防や  
早期発見・早期治療につなげることを目的としています。』

- 1 各健診（検診）等の対象者は、受診日に甲府市に住民票がある方で、対象年齢は年度末（翌年3月31日）時点の年齢になります。  
 \*一部の健診（検診）は受診時に対象年齢以上である必要があります。詳しくは各健診（検診）のページをご覧ください。  
 \*妊娠中またはその可能性のある方は、原則として受診ができません。（子宮頸がん検診、成人歯周疾患健診は除く。）
- 2 各健診（検診）等は、実施期間内に1回のみ受診ができます。  
 \*人間ドック（国保・後期高齢者）受診者は、基本・特定・後期高齢者健診、がん検診、簡易脳ドックの受診ができません。  
 \*簡易脳ドック（国保・後期高齢者）受診者は、基本・特定・後期高齢者健診、人間ドックの受診ができません。
- 3 不正や二重受診が確認された場合には、健診（検診）等の費用の全額を請求させていただくことがあります。
- 4 荒天時の安全確保や感染症の拡大防止のため、予告せずに健診（検診）等を延期または中止とすることがあります。その場合は、市ホームページに情報を掲載しますのでご確認ください。
- 5 各健診（検診）等に関するお問い合わせは、各ページの【問合せ先】までお願いします。  
 （土日祝日を除く 8：30～17：15）

### ● がん検診に関すること●

検査項目	がんについて	国が示す受診の間隔	精密検査の方法
大腸がん検診	大腸がんにかかる人は増加しており、がんによる死亡原因の上位に位置しています。	毎年	全大腸内視鏡検査など ◎精密検査で再度の便潜血検査は不適切です。
肺がん検診	肺がんはがんによる死亡原因の上位に位置しています。		CT または気管支鏡検査など ◎精密検査で再度の喀痰細胞診は不適切です。
胃がん検診	50歳代以降に胃がんにかかる人が多く、がんによる死亡原因の上位に位置しています。	2年に1回 (バリウム検査は毎年でも可)	胃内視鏡検査
子宮頸がん検診	女性のがんの中でも子宮頸がんにかかる人が多く、特に20～30歳代に急増しています。	2年に1回	コルポスコープ（腔拡大鏡）検査またはHPV（子宮頸がんを引き起こすウイルス）検査
乳がん検診	女性のがんの中でも乳がんにかかる人が多く、がんによる死亡原因の上位に位置しています。	マンモグラフィ検査は2年に1回	マンモグラフィ追加撮影、超音波検査、細胞診、組織診

- 1 がん検診は定期的に受けてください。検診を受けることでがんによる死亡リスクが減少します。
- 2 症状がある場合は、検診を受けるのではなく、医療機関を受診してください。
- 3 検診で「要精密検査」になった場合は、その後必ず精密検査を受けてください。
- 4 検診では、がんでないのに「要精密検査」と判定される場合や、がんがあるのに見つけられない場合もあります。
- 5 検診は、市と各医療機関が連携して行い、精密検査の結果は関係機関で共有されます\*1

\*1 精密検査結果は、個人情報保護法の例外事項であり、個人の同意がなくても市や検診機関に提供できます。

参考：国立がん研究センター

# 基本的な健診・特定健診

年齢	加入している医療保険	掲載ページ
19~39歳 昭和60年4月1日~ 平成18年3月31日生まれ	医療保険（保険証）の種類に 関係なく受診できます。 *社会保険等被保険者（本人）の方は、 勤務先にお問い合わせください。	3ページ
40~74歳 昭和25年4月1日~ 昭和60年3月31日生まれ	甲府市国民健康保険以外	4ページ
	甲府市国民健康保険	5~6ページ
75歳以上 (一定の障がいのある65歳以上の方を含む) 昭和25年3月31日までに生まれた方	後期高齢者医療制度	
19歳以上 平成18年3月31日までに生まれた方	生活保護受給者等	11ページ

## がん検診等 (甲府市に住民票がある方) \*保険証の種類は問いません

がん検診等の種別（検診内容）	対象者	自己負担金	掲載ページ
胃がんリスク検査（ABC分類）※1※2 (ピロリ菌抗体、ペプシノゲンの血液検査)	19~49歳 1度も検査を受けた ことがない方  40歳以上	800円	受診方法が選べます。  個別医療機関健診 7~8ページ  集団健診 9~10ページ
胃がん検診（胃バリウム検査）※3		1,000円	
腹部超音波検診（上腹部エコー検査）		1,000円	
大腸がん検診（便潜血検査）		500円	
肺がん検診・結核検診 (胸部レントゲン検査・喀痰検査※4)		無料	
前立腺がん検診（腫瘍マーカー血液検査）	50歳以上 男性	1,000円	
肝炎ウイルス検診※1 (B型・C型肝炎の血液検査)	40歳以上 1度も検査を受けた ことがない方	無料	
子宮頸がん検診	20歳以上 女性	1,500円	12ページ
乳がん検診※5 (マンモグラフィまたはエコー検査)	30歳以上 女性	1,000円	14ページ 40歳以上の方は、集団健診 (9~10ページ)または個別医療機関健診(7~8ページ)でも受診できます
成人歯周疾患健診（歯周ポケット等検査）	19~74歳	無料	11ページ
後期高齢者歯科口腔健診	75歳以上	無料	11ページ
骨粗しょう症検診（腕の骨のレントゲン検査）	20歳以上	1,000円	16ページ

※1 40歳以上の方で個別医療機関健診で受診する場合は、特定健診（基本的な健診）と一緒に受けてください。

※2 検査内容は、3ページをご確認ください。

※3 検査当日の血圧が「最高血圧180以上または最低血圧110以上」の方は、受診できない場合があります。

※4 [喫煙年数×1日の喫煙本数]が600以上の方が対象です。

※5 集団健診で乳がん検診を希望される方は、特定健診（基本的な健診）と一緒に受けてください。なお、集団健診での乳がん検診は、一方向のマンモグラフィ検査となります。